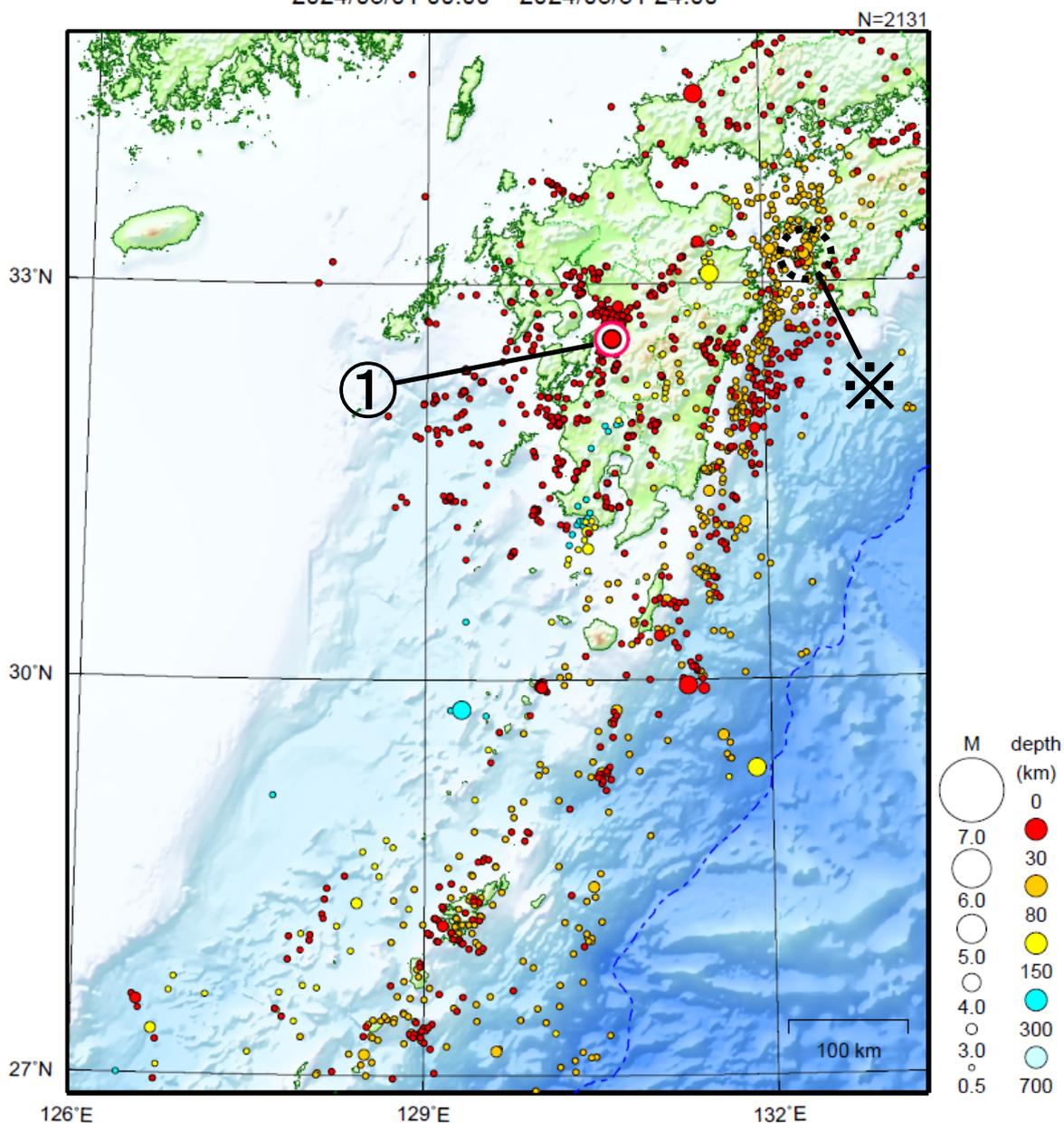


九州地方

2024/05/01 00:00 ~ 2024/05/31 24:00



地形データは日本海洋データセンターの J-EGG500、米国地質調査所の GTOP030 及び米国国立地球物理データセンターの ETOP02v2 を使用

- ① 5月31日に熊本県熊本地方でM4.7の地震（最大震度4）が発生した。

※で示した地震については近畿・中国・四国地方の資料を参照。

[上述の地震はM6.0以上または最大震度4以上、陸域でM4.5以上かつ最大震度3以上、海域でM5.0以上かつ最大震度3以上、その他、注目すべき活動のいずれかに該当する地震。]

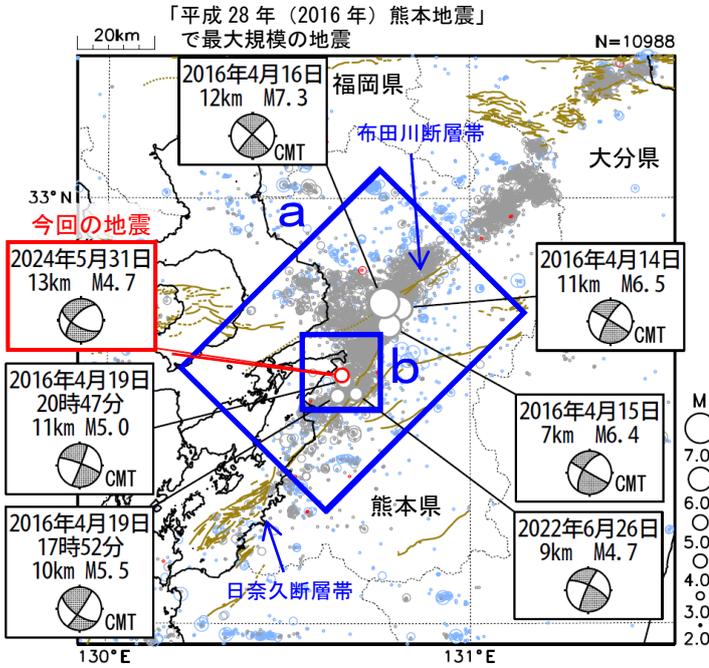
気象庁・文部科学省

5月31日 熊本県熊本地方の地震

震央分布図

(2000年10月1日～2024年5月31日、
深さ0～20km、M≥2.0)

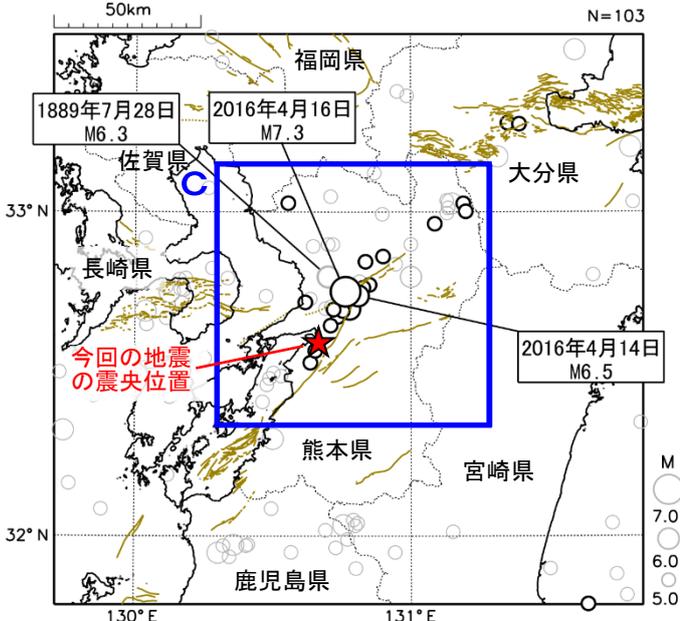
2016年4月14日21時より前に発生した地震を薄青色○、
2016年4月14日21時以降に発生した地震を灰色○、
2024年5月に発生した地震を赤色○で表示



震央分布図

(1885年1月1日～2024年5月31日、
深さ0～50km、M≥5.0)

2016年4月14日21時より前に発生した地震を灰色○、
2016年4月14日21時以降に発生した地震を黒色○で表示



図中の茶色の線は地震調査研究推進本部の
長期評価による活断層を示す

(震源要素は、1885年～1918年は茅野・宇津
(2001)、宇津(1982, 1985)による※)

※宇津徳治(1982): 日本付近のM6.0以上の地震および被害地震の表: 1885年～1980年, 震研彙報, 56, 401-463.

宇津徳治(1985): 日本付近のM6.0以上の地震および被害地震の表: 1885年～1980年(訂正と追加), 震研彙報, 60, 639-642.

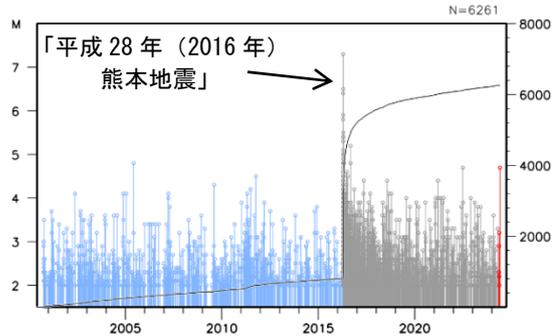
茅野一郎・宇津徳治(2001): 日本の主な地震の表, 「地震の事典」第2版, 朝倉書店, 657pp.

2024年5月31日04時46分に熊本県熊本地方の深さ13kmでM4.7の地震(最大震度4)が発生した。この地震は地殻内で発生した。この地震の発震機構は、南北方向に張力軸を持つ横ずれ断層型である。

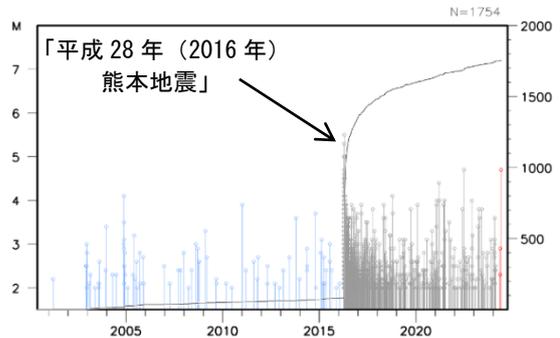
2000年10月以降の活動をみると、今回の地震の震央付近(領域a)では「平成28年(2016年)熊本地震」が発生している。この地震により、熊本県で死者273人、大分県で死者3人などの被害が生じた(熊本県は2024年5月13日現在、熊本県による、その他は2019年4月12日現在、総務省消防庁による)。また、最近の領域b内の活動では、2022年6月26日にM4.7の地震(深さ9km、最大震度5弱)が発生している。

1885年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺(領域c)では、M5.0以上の地震が時々発生している。このうち、1889年7月28日にはM6.3の地震が発生し、熊本県で死者19人、家屋全倒234棟などの被害が生じた(「日本被害地震総覧」による)。

領域a内のM-T図及び回数積算図



領域b内のM-T図及び回数積算図



領域c内のM-T図

